

## 平成30年度 大谷口小学校 学校だより巻頭文【4月】

「元気な『行ってきます』から、笑顔の『ただいま』まで」

校長 八木澤 龍馬

ご入学、ご進級おめでとうございます。

学校の正門では、桜の代わりに、花壇のパンジーと、2年生が育てた鉢植えのチューリップが、登校してきた児童を、満面の笑顔で迎えました。そして、花よりも明るい、子どもたちの笑顔と、元気な「おはようございます」の声で、大谷口小学校の平成30年度、第1学期が始まりました。

この4月、全校児童数は、新入生115名を迎えて646名となりました。学級数は、2年生を35人学級で4クラス編成としたため、1, 2年生が4クラスずつ、3年生から6年生までが3クラスずつ、なかよし学級が2クラス、合計22クラスで、昨年度より1学級増えました。教職員も3月末、15名が本校を離れましたが、転入・新規配属により、新しく16名のメンバーを迎えることができ、昨年度末より1名増の50名のスタッフで、今年度の大谷口小学校の教育活動を推進してまいります。

今日、子どもたちは、新しいクラスで、新しい担任の先生と、新しい友達に出会いました。すてきな出会いであったらよいと思います。万一、不安なところがあったとしても心配せずに、また明日、笑顔で過ごしてごらん、とアドバイスをしたいと思います。

今年度も学校教育目標は「明るい学校、仲よく進んで学ぶ子」、子どもたちには、わかりやすく「あかるく なかよく すすんで」としました。授業や休み時間、清掃、行事、学校生活のどんな場面にも、当てはめることができる目標です。この目標のもとで、子どもたちが、安心して安全に生活できる学校環境と、仲間を大切に仲よく学ぶ学習環境を目指していきたいと考えています。

また、目標の実現を具体的に示したいと考え、今年度は「元気な『行ってきます』から、笑顔の『ただいま』まで」をスローガンに掲げました。このスローガンのもと、教職員一丸となって、今日の授業、友達との交流が、楽しみになるような学級、そして、今日が充実し、満足できるような教育活動を目指します。また、登校から下校まで子どもたちが安全に、安心して過ごせるような組織・環境づくりを徹底したいと考えております。

保護者の皆様、地域の皆様、今年度も、昨年同様、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。